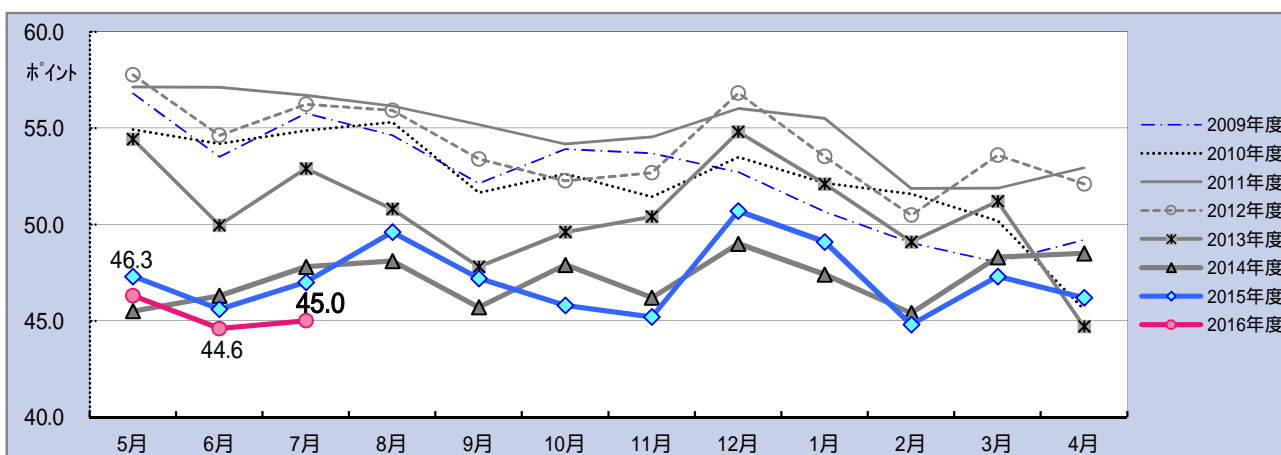


岡山生活者意識調査

7月の岡山県民の消費意向得点は**45.0**ポイント
と2か月連続最低値を記録。
30代層、女性会社員・パート層が落ち込みをカバー。

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



消費意向得点は45.0ポイントと前月からわずか0.4ポイントの上昇にとどまりました。例年7月度は夏需前半戦で50ポイント水準まで引き上げられるのが常ですが、今期は前年同期からさらに差を拡げ、盛り上がりを欠いています。前月に引き続き7月度の消費意向得点としては最低値となりました。

ただ、前月にみられた全層、とりわけ「20代や30代」の若い層、「働く女性」において顕著であった落ち込みは、今月は「30代」と「50代以上」さらに「女性会社員」「パート」での意向得点が回復しており、前月ほどのような落ち込みはありませんでした。

暮らしシーン別注力度をみると、前月に比べ増加をみせているのは「観光・行楽」が3.8pアップ、「スポーツ・娯楽」も1.4pアップで、夏場レジャーの強みを見せています。また、これに伴い「食費・外食」も1.5pアップ、「大きな値の張る耐久消費財」も1.1pアップと季節要因が顕著に表れています。しかしここで注意しなければならないのはこれらはいずれも前年比で伸びているのではなく、前月比のみ伸びているということ、つまり季節要因であることです。さらにこれらは前月の落ち込みからの反動である点にも注目されます。

一方趨勢的に伸びている暮らし分野は「子供の教育」「健康管理」「家族との生活」の3大分野で、いずれも70～75ポイント水準(＝「やや注力していきたい」水準)を保ち、連続して前年比増を示しています。「家族との生活」は当月のみは減少が見られますが、傾向として8か月連続増加を示しており、安定した岡山県民の暮らし注力分野といえます。

個人消費の先行きは、日銀岡山支店の発表は最近「一部に弱め」と表現しているように、さらに不透明感を増していることがうかがえます。今回の景気回復実感者は510名中19名(3.7%)とややその割合は上がりました。しかし大局からみれば、景気回復を実感している人は昨年の約2/3を数えるのみであり、春先からの消費意向停滞感は未だ拭き取っていません。このことを2か月連続で回復実感を抱いている人(リテンション)の動きによって確認すると、今回のリテンション者数は10名と前月同数で、依然リテンション率は2%水準となっており、皆が回復を実感するまでにはかなりの期間を要するとみてよいでしょう。

1. 消費意向

次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	52.5	-	52.2	-	52.8	-	56.3	-	52.3	-	47.9	-	53.4	-
2010年度	52.3	0.2	49.6	2.6	55.1	2.3	51.8	4.5	53.7	1.4	51.5	3.6	52.3	1.1
2011年度	54.9	2.6	53.3	3.7	56.5	1.4	56.4	4.6	58.1	4.4	52.8	1.3	53.2	0.9
2012年4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	1.6	62.3	3.7	57.3	2.3	57.9	3.4	54.3	1.5
5月	54.6	2.5	53.7	1.2	55.6	3.7	56.7	1.1	56.4	3.6	54.3	1.3	51.5	4.2
6月	56.2	0.4	56.0	0.3	56.5	1.2	60.2	1.0	58.4	2.3	52.6	0.1	54.4	0.9
7月	55.9	0.2	55.0	0.7	56.9	0.3	57.5	3.4	57.8	0.0	53.2	1.5	55.3	2.3
8月	53.4	1.8	53.7	0.9	53.1	2.7	55.8	0.6	53.5	5.8	53.4	0.9	51.5	0.9
9月	52.3	1.9	53.6	0.6	51.0	4.4	53.1	2.7	55.0	2.8	53.2	0.6	48.5	3.3
10月	52.7	1.9	52.5	0.3	52.8	4.0	55.4	0.6	54.1	3.8	50.9	1.7	50.8	2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	1.6	52.1	0.8
12月	53.5	2.0	54.3	0.4	52.7	4.5	58.9	3.3	52.8	5.9	52.5	0.1	50.5	4.8
2013年1月	50.5	1.4	52.5	2.0	48.5	4.8	50.2	1.1	52.5	4.0	50.0	0.8	49.3	0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	0.8	52.2	1.8	52.0	3.5	54.5	0.2	53.0	3.7	52.1	2.9	49.2	2.6
4月	54.4	3.3	53.6	4.4	55.2	2.3	60.3	2.0	52.2	5.1	53.6	4.3	52.2	2.1
5月	50.0	4.6	47.6	6.1	51.1	4.5	54.1	2.6	50.4	6.0	48.9	5.4	48.8	2.7
6月	52.9	3.3	51.0	5.0	53.8	2.7	55.6	4.6	55.7	2.7	51.0	1.6	50.1	4.3
7月	50.8	5.1	49.5	5.5	51.6	5.3	52.0	5.5	52.7	5.1	49.4	3.8	49.4	5.9
8月	47.8	5.7	46.5	7.2	48.6	4.5	47.5	8.3	50.0	5.8	45.9	7.5	47.7	3.8
9月	49.6	2.7	49.4	4.2	49.7	1.3	53.9	0.8	50.9	4.1	47.3	5.9	49.1	0.6
10月	50.4	2.3	50.4	2.1	50.4	2.4	48.8	6.6	50.8	3.3	50.8	0.1	50.1	0.7
11月	54.8	2.0	53.1	4.2	55.6	0.7	60.8	0.0	56.7	5.6	53.5	1.4	50.7	1.4
12月	52.1	1.4	50.0	4.3	53.1	0.4	55.6	3.3	54.5	1.7	51.1	1.4	48.2	2.3
2014年1月	49.1	1.4	48.0	4.5	49.7	1.2	53.6	3.4	49.2	3.3	50.8	0.8	44.6	4.7
2月	51.2	2.4	48.0	5.1	52.8	1.3	54.5	3.7	53.7	1.2	51.0	1.3	46.6	7.5
3月	44.7	7.4	42.2	10.0	45.9	6.1	51.5	3.0	46.2	6.8	43.0	9.1	42.0	7.2
4月	45.5	8.9	43.5	10.1	46.5	8.7	53.0	7.3	46.7	5.5	45.3	8.3	41.5	10.7
5月	46.3	3.7	45.8	1.8	46.5	4.6	55.1	1.0	46.1	4.3	46.2	2.7	43.1	5.7
6月	47.8	5.1	45.2	5.8	49.1	4.7	50.9	4.7	51.7	4.0	46.6	4.4	43.4	6.7
7月	48.1	2.7	45.5	4.0	49.4	2.2	50.7	1.3	49.2	3.5	48.7	0.7	45.1	4.3
8月	45.7	2.1	45.1	1.4	46.0	2.6	50.1	2.6	44.6	5.4	45.9	0.0	45.4	2.3
9月	47.9	1.7	45.0	4.4	49.3	0.4	54.9	1.0	48.3	2.6	46.5	0.8	46.9	2.2
10月	46.2	4.2	43.0	7.4	47.8	2.6	49.4	0.6	48.9	1.9	45.8	5.0	42.3	7.8
11月	49.0	5.8	44.9	8.2	51.1	4.5	53.6	7.2	50.5	6.2	49.0	4.5	45.7	5.0
12月	47.4	4.7	44.7	5.3	48.8	4.3	54.3	1.3	48.4	6.1	45.9	5.2	46.0	2.2
2015年1月	45.4	3.7	43.6	4.4	46.2	3.5	48.4	5.2	46.1	3.1	45.6	5.2	43.2	1.4
2月	48.3	2.9	45.6	2.4	49.6	3.2	54.3	0.2	49.1	4.6	49.0	2.0	44.5	2.1
3月	48.5	3.8	45.9	3.7	49.7	3.8	51.1	0.4	52.2	6.0	46.7	3.7	45.3	3.3
4月	47.3	1.8	45.9	2.4	48.1	1.6	50.9	2.1	48.5	1.8	47.3	2.0	44.9	3.4
5月	45.6	0.7	45.1	0.7	45.9	0.6	46.9	8.2	47.2	1.1	44.7	1.5	44.6	1.5
6月	47.0	0.8	44.4	0.8	48.3	0.8	50.1	0.8	46.9	4.8	46.1	0.5	47.5	4.1
7月	49.6	1.5	45.9	0.4	51.4	2.0	54.1	3.4	51.8	2.6	50.3	1.6	44.8	0.3
8月	47.2	1.5	45.0	0.1	48.2	2.2	49.8	0.3	48.3	3.7	47.2	1.3	45.2	0.2
9月	45.8	2.1	42.8	2.2	47.3	2.0	47.7	7.2	48.2	0.1	45.8	0.7	43.0	3.9
10月	45.2	1.0	43.1	0.1	46.2	1.6	46.6	2.8	47.0	1.9	44.3	1.5	43.9	1.6
11月	50.7	1.7	45.3	0.4	53.6	2.5	53.8	0.2	53.5	3.0	49.8	0.8	48.2	2.5
12月	49.1	1.7	47.4	2.7	49.9	1.1	52.0	2.3	52.9	4.5	47.5	1.6	45.8	0.2
2016年1月	44.8	0.6	41.0	2.6	46.5	0.3	48.8	0.4	47.6	1.5	44.7	0.9	40.9	2.3
2月	47.3	1.0	45.4	0.2	48.2	1.4	54.9	0.6	50.8	1.7	46.7	2.3	42.0	2.5
3月	46.2	2.3	44.8	1.1	46.9	2.8	47.7	3.4	50.6	1.6	46.6	0.1	41.0	4.3
4月	46.3	1.0	43.1	2.8	47.8	0.3	51.8	0.9	49.1	0.6	47.1	0.2	41.1	3.8
5月	44.6	1.0	43.5	1.6	45.1	0.8	46.0	0.9	46.5	0.7	45.8	1.1	40.7	3.9
6月	45.0	2.0	42.5	1.9	46.2	2.1	45.1	5.0	48.5	1.6	43.9	2.2	43.1	4.4
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
1月														
2月														
3月														

表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

2. 暮らしシーン別の注力度

次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	-	44.2	-	56.6	-	72.2	-	81.4	-	33.9	-	74.8	-
2010年度	73.6	0.6	43.1	1.1	55.3	1.3	72.4	0.2	81.7	0.3	32.9	1.0	71.6	3.2
2011年度	73.4	0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
2012年度	73.5	0.1	52.7	8.0	60.5	2.7	62.4	10.2	75.2	8.3	34.4	1.0	65.0	8.4
2013年度	72.4	1.2	50.7	2.0	57.5	3.0	60.0	2.4	75.6	0.4	32.4	2.0	65.4	0.4
2014年度	71.5	0.9	48.9	1.9	55.2	2.3	59.6	0.4	76.4	0.8	28.2	4.2	64.7	0.7
2015年4月	72.4	0.5	52.0	3.5	55.4	0.7	59.0	1.5	75.3	1.0	26.9	0.6	64.4	*
5月	69.3	0.6	47.1	0.1	53.3	1.3	59.6	0.1	75.9	0.8	27.3	0.4	65.4	0.5
6月	71.6	0.3	48.0	0.8	52.9	3.1	58.7	0.2	76.7	1.4	28.2	0.5	68.2	4.7
7月	72.1	1.4	51.0	1.3	53.1	2.6	56.7	1.6	75.2	1.1	29.1	0.5	63.4	0.6
8月	67.5	2.4	47.3	1.2	52.1	2.8	58.2	1.3	76.1	1.7	28.1	0.3	64.9	0.0
9月	69.9	2.2	48.9	2.3	54.5	0.3	58.9	0.9	76.0	1.5	28.5	0.0	65.0	0.3
10月	71.3	0.6	49.5	1.2	52.2	1.8	60.0	1.2	77.1	2.1	27.3	0.5	66.1	3.4
11月	73.7	1.8	54.4	3.4	54.9	0.6	58.6	1.8	78.3	1.9	28.2	0.3	66.4	2.6
12月	75.5	3.0	51.6	1.3	56.0	0.7	59.6	0.7	77.5	0.3	29.4	1.5	67.0	1.7
2016年1月	71.6	1.7	49.5	3.1	52.2	1.1	59.0	0.5	77.3	0.0	28.1	0.4	66.8	0.5
2月	72.5	0.0	50.0	2.1	53.9	3.0	59.6	0.5	76.9	0.5	28.1	1.9	65.6	0.6
3月	72.5	0.9	50.1	0.5	55.2	0.7	60.1	1.8	76.1	0.2	28.7	0.3	66.0	0.4
4月	73.5	1.1	50.8	1.2	53.5	1.9	59.9	0.9	76.0	0.7	25.1	1.8	64.2	0.2
5月	70.3	1.0	46.0	1.1	52.1	1.2	59.0	0.6	76.3	0.4	26.5	0.8	67.2	1.8
6月	69.1	2.5	47.5	0.5	52.7	0.2	58.8	0.1	76.7	0.0	27.6	0.6	67.0	1.2
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2017年1月														
2月														
3月														
調査時期	レジャー総合		趣味・遊び		余暇・レジャー		学び・教養							
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差						
2009年度	57.9	-	58.0	-	54.6	-	61.0	-						
2010年度	58.1	0.2	56.1	1.9	53.2	1.4	64.9	3.9						
2011年度	58.6	0.5	57.0	0.9	54.0	0.8	64.9	0.0						
2012年度	60.0	1.4	62.8	5.8	59.5	5.5	57.7	7.2						
2013年度	56.9	3.1	58.2	4.6	55.8	3.7	56.6	1.1						
調査時期	レジャー総合		スポーツ・娯楽		観光・行楽		趣味・文化		地域活動		子供の教育			
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		子供有モ ニター数		
2014年度	48.3	8.5	43.6	-	50.4	-	51.0	-	37.4	-	70.2	-	227	
2015年4月	49.1	1.3	44.3	0.7	53.7	0.5	49.3	2.7	36.9	2.0	71.6	2.3	219	
5月	45.2	3.2	41.3	4.0	45.0	3.5	49.4	2.1	36.4	4.1	72.5	2.5	236	
6月	47.9	2.4	42.7	2.8	50.3	2.9	50.7	1.6	33.1	5.0	71.2	2.8	225	
7月	50.6	1.2	45.6	0.9	55.3	1.1	50.8	1.6	34.5	3.4	72.8	2.4	234	
8月	46.8	0.9	42.3	1.1	49.1	0.3	49.1	1.3	34.0	5.4	70.7	2.3	237	
9月	49.1	0.1	45.3	1.4	50.6	0.8	51.4	0.2	37.9	0.1	74.0	3.8	202	
10月	48.4	0.4	43.8	1.4	50.3	0.2	51.0	0.1	33.9	3.0	73.8	3.9	217	
11月	46.1	0.6	40.3	0.8	49.2	1.9	48.7	0.6	34.0	1.8	74.5	6.3	215	
12月	46.1	0.0	40.0	2.3	48.5	2.1	49.9	0.3	34.4	0.5	73.0	2.9	254	
2016年1月	45.4	0.4	39.9	0.4	46.6	2.5	49.6	0.9	33.4	1.3	72.9	1.3	225	
2月	47.4	1.6	41.6	2.7	49.0	2.0	51.6	0.2	34.1	2.0	74.0	1.9	226	
3月	47.9	0.9	41.4	2.0	52.0	0.6	50.3	0.1	34.8	2.9	74.3	0.8	213	
4月	50.0	0.9	44.4	0.1	55.0	1.3	50.7	1.4	37.1	0.2	73.0	1.4	226	
5月	44.7	0.5	39.9	1.4	44.7	0.3	49.4	0.0	33.1	3.3	72.7	0.2	225	
6月	46.7	1.2	41.3	1.4	48.5	1.8	50.4	0.3	31.8	1.3	72.9	1.7	205	
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2017年1月														
2月														
3月														

注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

景気回復実感者の推移

景気回復を実感していますか？

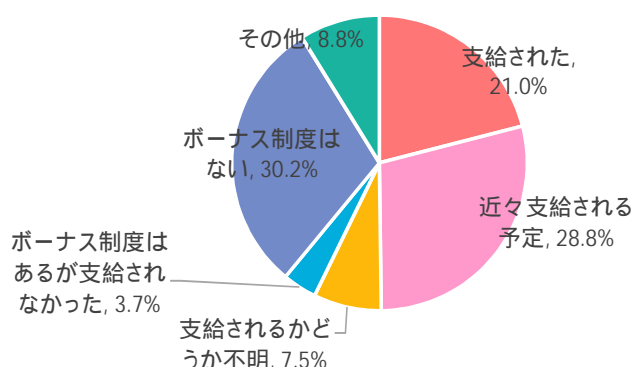
	2015年								2016年					
	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
回復実感者数	35	30	31	30	22	27	30	27	25	22	18	18	17	19
実感者率	6.2%	5.6%	5.5%	5.3%	4.3%	5.3%	5.9%	4.5%	4.6%	4.2%	3.3%	3.2%	3.1%	3.7%
リテンション者数	14	19	17	20	14	12	16	15	13	12	10	9	10	10
リテンション率	2.5%	3.6%	3.0%	3.5%	2.7%	2.4%	3.1%	2.5%	2.4%	2.3%	1.8%	1.6%	1.8%	2.0%

【特別調査】 夏季ボーナスの支給状況

今回6月末調査時点は夏のボーナス支給時期の中間期に当り、支給された人は21% (昨年同期20%)、近々支給される予定の人が29% (同33%)となっており、半数の人が夏ボーナス確定受給者という計算になります (昨年同期53%)。なお支給されるかどうか分からない人は8% (同8%)、ボーナス制度がない人は30% (同28%)存在します。制度があっても支給がなかった人は4% (同3%)を示しています。

今夏のボーナスの支給状況 (6月末時点)

N = 510

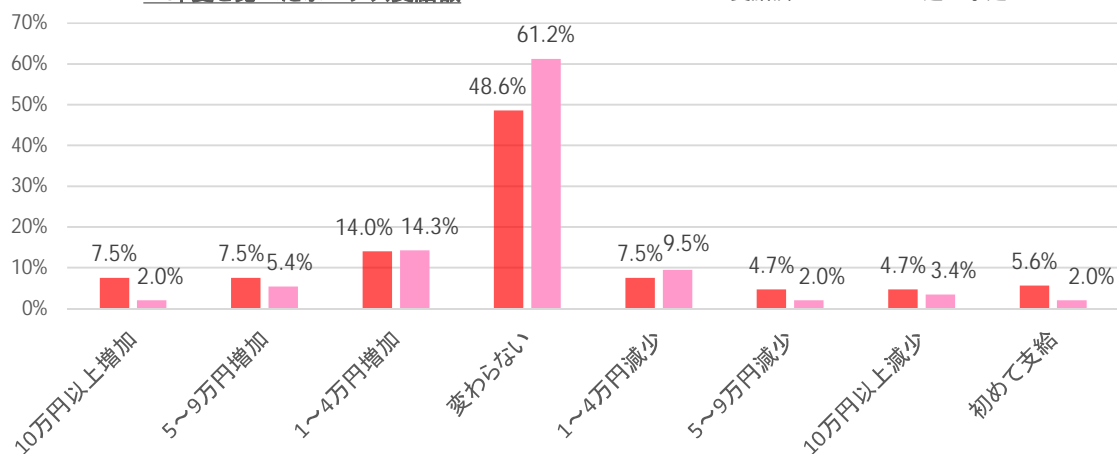


支給額は昨夏と比べてやや増えている傾向がみられます。支給済で増加した人が今回は29%、減少した人17%との差は12%。予定者についても今回増加予定22%、減少予定15%でその差7%で、いずれも増加基調となっています。前年同期調査ではその差が支給済で25%、予定者で4%であったことからみても、ボーナスは増えるかと思っている人は多いものの、今年は昨年と比べて増加幅は小ぶりになっています。なお、今年の支給済回答者の平均額は1.18か月となっています(前年同期1.18か月)。

	2016年6月末調査		2015年6月末調査	
	支給済	近々予定	支給済	近々予定
増加	29.0	21.7	34.9	17.1
減少	16.9	14.9	10.4	13.0
差	12.1	6.8	24.5	4.1
変わらず	48.6	61.2	53.8	69.3

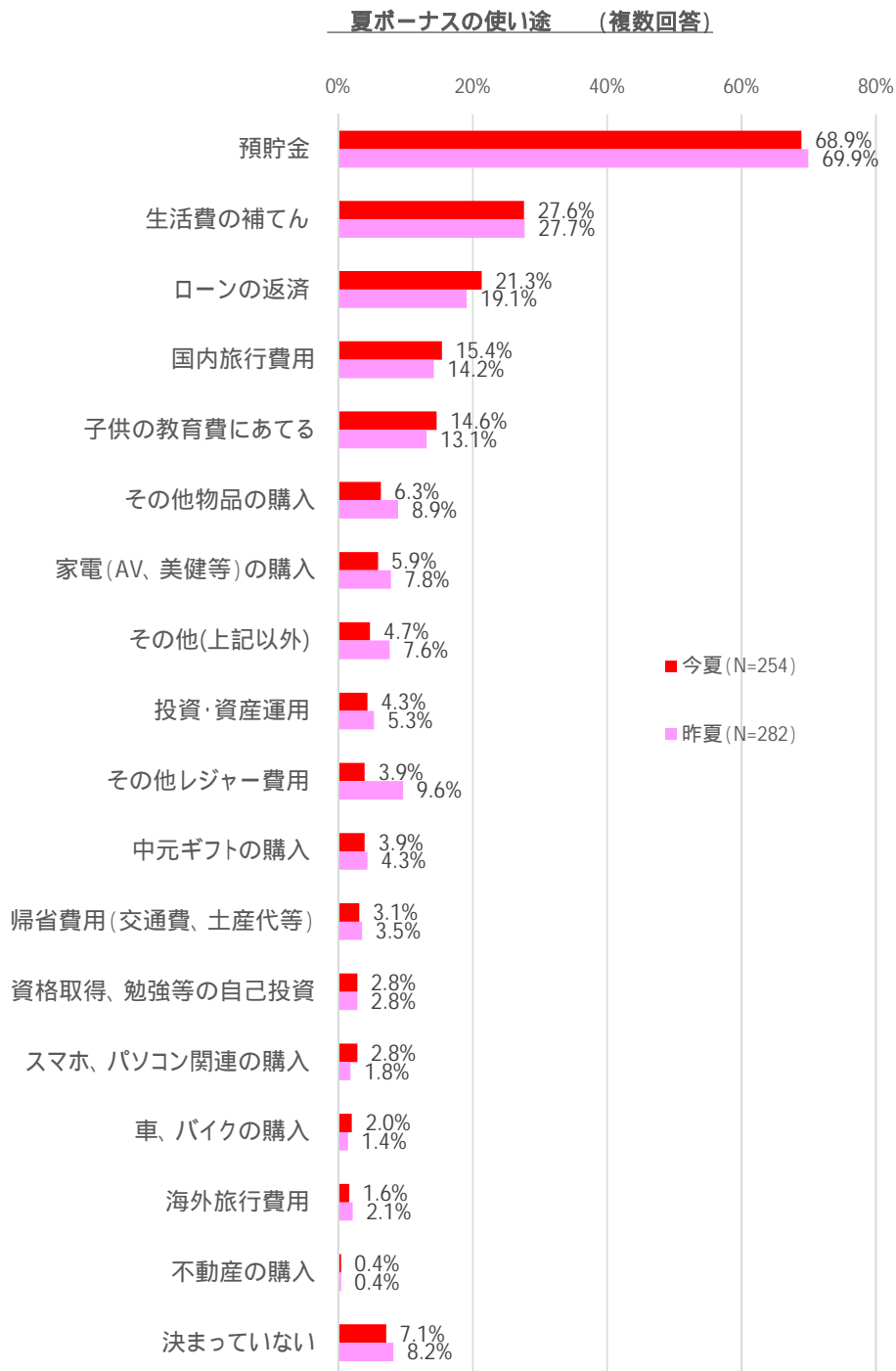
昨夏と比べたボーナス支給額

■ 支給済 N = 107 ■ 近々予定 N = 147



すでに支給された人と近々支給予定のある人にとって、ボーナスの使い途でどのような特徴があるのでしょうか。

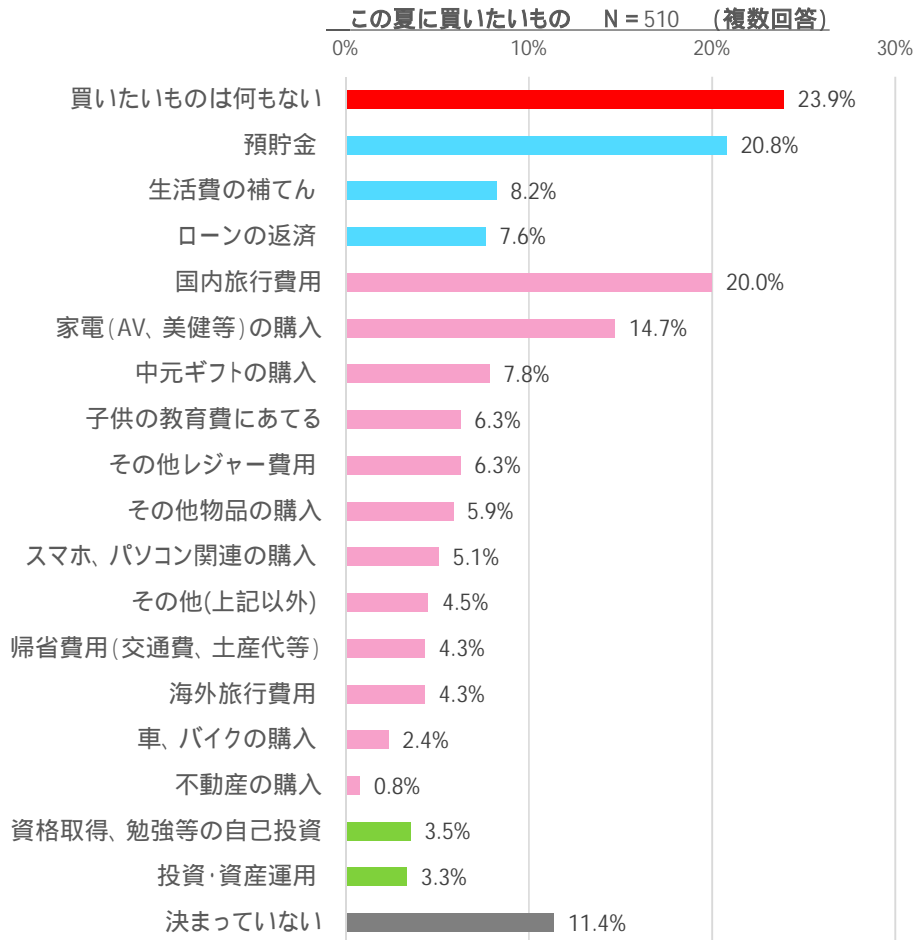
今回もボーナスを「預貯金」に回す人は7割弱を数え、昨夏とほぼ同じで高い使途率を示しています。昨年と比べ増加しているのは、「ローン返済(19 21%)」や「国内旅行費用(14 15%)」、「子どもの教育費充当(13 15%)」があげられ、これに「生活費の補てん(28 28%)」を加えた5項目が夏のボーナス5大使用ということになります。さらに今年の特徴は6位～12位までいずれも使途割合を減じており、「旅行や帰省等以外のレジャー費(10 6%)」や「A 機器や美容・健康用途の家電製品の購入(8 6%)」、「その他物品の購入(9 6%)」といった前年度には比較的伸びていた消費の減退が目立っています。



ところでボーナス用途とは別に、この夏に買いたいと思っている商品・サービスを全員にたずねてみました。

興味ある事実は「買いたいものは何もない」という意識をもつ人が1/4みられることです。モノ離れが進む中で、この比率がどう推移していくか今後注目されます。

買いたいモノや用途が明らかなものでは、「貯蓄志向」で預貯金が20%、返済や補てんが各8%。「消費志向」で根強いのは国内旅行が20%、ヘルス・ビューティケア家電の15%に注目。中元ギフトの8%も根強い夏需要。「投資志向」では自己投資や資産運用も各3%で手堅い需要をみせています。



調査概要 調査時期 : 2016年6月24日(金)～2016年7月1日(金)
 調査対象 : 岡山県在住の男女510名
 調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)
 回答者プロフィール : 男性32.4%、女性67.6% 20代10.2%、30代26.5%、40代34.3%、50代以上29.0%
 岡山市56.3%、倉敷市20.0%、その他の市町村23.7%

この件に関するお問い合わせ先

協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内
 〒700-0824 岡山市北区山下1-3-7 県土連ビル1F 電話 086-225-8181
https://www.vis-a-vis.co.jp/business_domain.php